

はじめての砂あそび

1歳7カ月（2023年11月）

修正月齢で1歳6カ月になり離乳食から幼児食に切り替わりました。

外出時用に店でレトルト幼児食を買ったり、宅配で食材を買ったりと、新米親の私にとって、やはりまだまだ食が一番の関心ごとです。

子どもは、月5日保育園の一時預かりに行っています。

いつも元気なのですが、保育園帰りはキャーワーと嬉しそうな声を出したりダンスをしたりと、一段とパワーアップしており、圧倒されます。

きっと良い刺激をたくさん受けているのだと思います。

ある日突然「だっこー」と言葉に出して、だっこをせがむようになりました。

となると、今まで以上に断りにくく、だっこだっこせがまれて、家事が進まないことがしばしばあります。

よほど急いでいない限りは、わりきってだっこし、コミュニケーションを取っています。

また、「Yes」「No」を、よりはっきり示すようになりました。

ジェスチャーと「ウー」「アー」で、特に「No」をきっぱりと示します。

あんまりきっぱり拒否されると困る時もありますが、しっかり者で頼もしいじゃないかと思うことにしています。

ファミリーサポートの講座に参加しました。託児付きです。

救命救急と子どもの病気と、2つ受講しました。

なかなか無い機会で、とても楽しい学びの時間でした。

今回の講座は子どもとの生活にすぐ役立つようなことをたくさん知ることができ、行ってよかった、また参加したいと思いました。

託児付きっていいなと感じます。もちろん助かりますし、「子連れでもどうぞ」と歓迎してもらえると自体がとてもうれしいです。

託児中、子どもはおもちゃで遊んだり、持参したおやつを食べたりして、担当の方に親身に面倒を見てもらっていたようです。

地域にはあたたかく見守ってくださっている方々がいるんだなと感じ、心があたたまりました。

月2回の親子クラブ通いは続いています。

今月のテーマは「公園遊び」です。子どもは、はじめて砂あそびをしました。

砂あそびデビューさせてやりたいと思いつつ、服装やどの公園に行くか、砂は清潔なのかと考えるうちに時間が経ち、まだ行けていなかったのです。

シャベル、ざる、型抜きなどたくさん用意されていて、子どもはしゃがみこんで熱心な表情でずっと集中してあそんでいます。

砂あそびが好きなんだと発見し、これからはどんどん公園の砂場に連れていこうと決めました。

この日は、赤ちゃんっぽい歩き方ではあるものの、靴ですたすた歩き、一緒のママさん達に「歩くの上手になったね!」と言ってもらえ、成長を見届けてもらえることがとてもうれしいと感じました。

このように、日々の小さな「うれしいできごと」に支えられ、子育てを楽しみながら毎日がんばっています。

2歳6カ月 (2024年10月)

先月のコラムのとおり、9月にガラッと今までとは違う生活に変わりました。以降、元気に暮らしております。

妊婦健診では順調とのことで、指示に従い引き続き自宅安静をつづけています。

まったく外出しない暮らしにもすっかり慣れましたが、たまにはでかけたいなと思うことはやっぱりあります。

とはいえ、出産予定日も近づいてきたので、期間限定なのだからと自分に言い聞かせて耐えられそうです。

家の中での必要な用事は、短時間でサッと済ませるようにしたことで、ずいぶんラクになりました。

例えば自分の食事を用意したり、少量の食器洗いをしたり、ちょうど衣替えの時期なので身の回りを片付けたりという程度です。

動いちゃいけないからといっても、このような小さな用事ができないままだと結構ストレスがたまるのです。

最初の頃は加減が分からないので、もうなるべくひたすらじっとしていました。

それが良かったからかどうかはわかりませんが、経過は順調だと診断されたので、だまされ「少しだけ」動いています。

服やおむつなど、子どもの保育園の準備ももちろん必要です。それもなるべく短時間でサッと済ませるよう心がけています。

子どもは母親の出産という利用理由で、保育園に入所しました。

一時預かりではなく、月から金まで丸一日通います。

出産予定の月と、出産前2カ月、出産後2カ月の5カ月間です。

まさか自宅安静になるなんて思ってもいない時に申込手続きをしたのですが、本当に申し込んでおいて

よかったなと思いました。

子どもは環境が変わっても、変わらず元気そのものです。

保育園でよく歌の時間があるのか、帰ってくると毎日のように違う歌を歌っています。

それもどんどん上達して、ちゃんと歌えるようになってきています。

少し前のたどたどしい歌い方もかわいらしかったのですが、その時期は終了したようです。

身体面では、ジャンプ力が上がりました。

ある日帰ってくるなり「うさぎー」と言いながらぴょんぴょんはねました。

以前は何とかできているなと思う低いジャンプでしたが、今はちゃんと数センチ浮いているので驚きました。

日々、めまぐるしく成長していると感じ、うれしくもその早さにはびっくりです。

ちなみにイヤイヤ期については、さらに好みや意思がはっきりしてきて、一段と、こうと決めたらがんとして譲らなくなりました。

例えば、服は「ワンワン（が良い）」パジャマは「ゾウさん（が良い）」食事は「パン（が良い）」「じゃむ（も付けて）」等と主張します。

ある日の夕食時、通常の食事を用意しているのに、見向きもせずにかたくなに拒否し、どうしてもジャムとパンが食べたいと言われ、やむなく食べさせた日もありました。

この時は、ジャムとパンを食べ終えて気が済んだのか、通常の食事もある程度食べました。

毎回、希望がかなえば満面の笑み、かなわないとウエーンと泣きます。

育児の本を参考にしつつ、試行錯誤をつづけています。

この頃よく思うのですが、2人めや3人めの妊娠出産時、いったい皆さんどうされているのでしょうか。

自宅安静や早期の入院とはならなかった場合でも、出産に伴う入院時に上の子は誰と一緒にすごすのでしょうか。

身近に頼れる親類や知人友人がいたり、里帰り出産できたりする方ばかりではないと思います。

私は保育園やファミリーサポート等が利用できたことで何とか生活していますが、それは本当に幸運だったと思います。

このまま穏やかに出産日まですごせたらいいなと願うばかりです。

ではまた来月・・・。

最後までお読みくださり、ありがとうございました！